

文化財活かし隊 ボランティア 活動紹介



市内にある文化財は、屋内だけではなく、屋外で常に雨風や大きな寒暖差の中にあるものもあります。今回は、屋外にある文化財周辺の環境整備などを行っているボランティア団体『文化財活かし隊』の活動を紹介します。また、ボランティアも随時募集中です。

文化財活かし隊とは・・・

(ぶんかざいいかしたい)

令和5年に発足したボランティアの活動です。隊員は、現在18名(令和5年4月19日現在)です。随時、募集中です。

どんな活動をしているの？

屋外にある文化財周辺の下草刈りや枝打ち、看板の清掃などの作業で環境整備を行っています。文化財を活かす人材育成と文化財巡りにつなげる活動としての位置付けもあります。



活動紹介 ※※ かつどうしょうかい ※※

令和5年度の文化財活かし隊の活動は、毎月第1水曜日・第3水曜日の午前中となります。詳しくは、毎月1日・15日発行の市広報お知らせ版で周知しています。

※当面の活動日程です

月 日	場 所
4月 5日	森田城跡
4月19日	長者ヶ平
5月17日	小志鳥城跡、小志鳥横穴墓群
6月 7日	寿亀山神社
6月21日	小埜陣屋跡
7月 5日	長者ヶ平
7月19日	上川井城
9月20日	大和久古墳群、久保前古墳
10月18日	稲積神社、稲積城祠叢、稲積城
11月 1日	下境長手の林道
12月 6日	籠山



文化財活かし隊の活動 4月に実施した活動を紹介します



【上の写真】
 4月5日：森田城跡
 刈払い作業と枝打ち作業より

【左の写真】
 4月19日：長者ヶ平
 刈払い作業と竹林の整備作業より

【今月のジオからの恵み】



タケノコ

新緑の季節でタケノコもグングン成長します。食べてもおいしいですよ。

ミニコラム…みにこらむ…

ジオパークとは、『地球・大地』と『公園』とを組み合わせた言葉で「大地の公園」を意味し、地球(ジオ)を丸ごと楽しむことができる場所を言います。

へんしゅうこうき
編集後記



去る、4月15日は烏山線100年の日(お誕生日)でした。当日は烏山駅前では歓迎の行事も行われました。写真は2016年の烏山山あげ祭り号(大金駅周辺)で筆者が撮影したものです。よく見ると「からせん」内で快速列車が運行されたのですね。



烏山線は今日もみんなの期待を乗せて走り続けるでしょう。



HP、Instagramにて
 情報更新中!



月刊ジオパークニュース5月号 / 2023年5月22日 発行 ~五感で楽しむ那須烏山~

連絡先：那須烏山ジオパーク構想推進協議会事務局 (那須烏山市生涯学習課文化財グループ内)

TEL : 0287-88-6223 mail : shohgaigakushu@city.nasukarasuyama.lg.jp

